

東京都退職校長会



会報

発行所 東京都退職校長会
 発行者 多田 丈夫

〒113-0034 文京区湯島4-12-3 日本退公連・鈴木共同ビル5F
 電話 03-5814-5615

東京都退職校長会ホームページ totaikou.jp/

▽現状の認識

依然としてウイルスと人類との戦いが続き、いつもの日常が遠のいている。猛威を振るう感染への対策について研究者は、「空気、飛沫、接触が主な感染経路」と警告している。今は、ひたすら研究者や医療関係者の奨める「マスク、換気、ワクチン」の3つを国民こぞって励行する以外に収束の道はなさそうだ。さて、コロナ禍にあつて、本部主催の新年懇親会をはじめ、予定した行事



揺るぎない組織の結束を求めて

—いつもの日常は遠い先なのか。—
 東京都退職校長会会長 多田 丈夫

の変更・延期・中止が続く。危機管理の要諦は、〈悲観的に考え、樂觀的に行動すること〉と心得ていたが、コロナとの戦いでは、人間界の常識を受け付けない。全知全能を巡らし、万策を施しても、今もってウイルスの猛威・脅威から逃れることが出来ないでいる時、本部は会員の力を結集して、可能な限りの円滑な組織運営に努めていきたい。

▽新たな挑戦

去年の7月、コロナ禍での組織の機能マヒを恐れ、この現状を克服し

ようと、「テレワーク等による本部会議の環境づくり構想」を打ち出した。まず、テレワークによる正副会長会から着手。今では、役員が在宅しながらパソコンを駆使し、会議を進めている。お蔭様でテレワーク会議も軌道に乗り、最近では、「支部長と本部とを結ぶメールによる連絡網」も開設した。困難な中でのこれらの取組は、情報伝達のスピード化を促し、組織の活性化や信頼性を高めるに有効な手段だ。会員との対面

が不可能となった今、本部は、時代の流れに対応した新たなネットワーキ化の構築を進める。道半ばだが、新たな取り組みへの会員の温かな眼差しに救われている。

▽多彩な輝き

「多様化と調和」を理念とした東京2020と「失われたものを数えるな、残されたものを最大限に生かせ」を理念とした東京パラリンピックが幕を閉じた。いずれも、感動のドラマの連続だった。人間の無限の可能性に挑んだアスリート達の姿は

興奮の坩堝と化した。選手は自己に挑み、失敗から学び、晴れの舞台で多彩な輝きと言葉を残した。あのスケボーに見る光景。決勝でメダルを逃した敗者に選手たちが次々に駆け寄り、抱きしめ、肩車し、涙顔は笑顔に変わった。結果がすべての「メダル至上主義」から、プレーに楽しみ競う「新しいスポーツ文化」が開花した。このユニバーサルなオリンピックは、これからの教育界にも大きな火種を残したような気がしている。前途多難で予測困難な時代だが、不忍の池の蓮の花や桜は年々歳々人々を和ませ輝く。今、一日も早い湯島での日常が戻り、皆様との揺るぎない結束を懇願している。

主な記事

- P1 巻頭言 会長挨拶
- P2 令和3年度 園・学校現場の声
- P3 70周年記念に向けて思う
令和3年度「第2回会員研修会」のご案内
- P4 高齢者叙勲受章会員
令和3年度 支部長一覧
コロナ禍の中の支部活動
- P6 新入会員の声
- P8 物故者、会員増強プロジェクト・チーム
コラム、応募コーナー、編集後記

令和三年度 園・学校現場の声

八月予定の五団体との教育懇談会がコロナ禍の中で今年度も中止を余儀なくされましたが、現場の声を心待ちにする本会の会員諸氏の期待に応えるべく、各会長の皆様に懇談会に代わる声の特別寄稿をお願いしました。

■幼稚園・こども園

東京都国公立

幼稚園・こども園長会

会長 高橋 由美子

全ての子どもたちに質の高い幼児教育を

東京都国公立幼稚園・こども園の園児数は、年々減少しており、特に今年度は昨年度より10%も激減しました。公立園の半数は3歳児保育や預かり保育が未実施で、現在の社会のニーズや子育て環境に十分対応できていないことが大きな要因と考えられます。一方で、特別な支援を必要とする幼児や外国籍等の幼児の割合は、年々増加して

います。「令和の日本型学校教育」や「幼児教育スタートプラン」では、「誰一人取り残すことのない教育」「施設や経済状況などの違いを問わず、質の高い幼児教育の提供」などの内容が示されました。本会は幼稚園教育要領に基づいた実践を重ね、「人生100年時代」を力強く生き抜いていく幼児の育成に努めています。さらに、地域の就学前教育施設の核となり、公立園として地域全体の幼児教育の質の向上に貢献してまいります。

■小学校

東京都公立小学校長会

会長 大字 弘一郎

校長が先頭に立つて

この4月から、「GIGAスクール構想」により整備された、一人一台端末と高速通信ネットワークを活用した教育活動が本格的にスタートした。

職員室では、あちらこちらで若手教員とベテラン教員がタブレットPCを挟んで、授業や家庭学習等でのような活用ができるのかを熱心に話し合っている。

ベテラン教員からは、「今までやりたくてもできなかった授業ができるようになり、毎日が楽しくて仕方がない。」といった声も聞かれる。

このような教員の姿を見てみると、これまでに日本の小学校教育が綿々と築き上げてきた良さと、新たなICT環境や先端技術を活用した、これからの教育が自然と融合していくのではないかと感じる。

今こそ校長が先頭に立ち、世界に誇れる日本の学校教育を再構築していかなければならないと意を強くしている。

■中学校

東京都中学校長会

会長 新村 紀昭

①学習指導要領の推進と課題

本年4月から完全実施となり、中学校は内容に大きな改訂はなかったが、ICT化が急速に進み、指導方法の工夫改善が求め

られている。自治体間のICT環境の格差や教員の力量差が課題。学習評価では観点別学習状況の評価が3観点となり、各観点の評価方法や観点別評価を評定に総括する方法等について、妥当性や信頼性をさらに高めるための研究が必要である。

②コロナ禍での教育活動と工夫と努力

自治体や学校間で差はあるものの、授業では飛沫防止ガードや生徒個人端末を活用したグループ学習、少人数化した集団での実験・実習等を実施している。儀式や全校集会、外部講師を招へいしての特別活動等は、双方向型のWeb会議システム等を活用し各教室で参加させている。変異株の流行で学校行事など様々な活動が制限され、見通しが立たない中、生徒や教職員のストレスマネジメントも含めて、適切な判断のもと学校経営を進める必要がある。

■高等学校

東京都公立高等学校長協会

会長 野村 公郎

―新型コロナウイルス禍での学校経営課題―

①新学習指導要領の推進と課題

スクールポリシーの策定や新たな教科や科目への対応、学力の観点、個別最適な学びの実現等課題山積である。特に、観点別評価となることから各学校では、観点別評価の理解や評価材の検討等、喫緊の課題となっている。また、総合的な探究の時間の導入では、内容や指導方法の検討に加え、人的支援についても課題であり、本協会は、都教育委員会への予算要望時に人的支援も要請したところである。

②コロナ禍での教育活動工夫と努力

各学校の状況に応じて、学びを止めることなく感染拡大防止に対応している。ICTに関しては、校内WiFiの整備も進み、オンライン授業等が進んでいる。日々感染状況が変化するなかで、学びの保障を実現している。

本協会は、東京都教育委員会との連携を強化するとともに学校経営を支援し、コロナ禍での新たな教育活動における生徒の健全育成に寄与する。

■特別支援学校

東京都立特別支援学校校長会

会長 伏見 明

東京都退職校長会会員の皆様には、日頃から、東京都の特別支援教育の推進に御理解を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、本都では公立学校教育管理職候補者不足が続いており、都立特別支援学校の状況は異なっております。私どもでは必要校長数・副校長数に対して候補者が過剰であり、任用審査合格から任用まで、数年待つという状態が続いています。

このことから、ここ数年、小・中・高等学校の管理職に特別支援学校出身者が任用されるようにもなっております。

全公立小・中学校に特別支援教室が設置され、「高校通級」も始まりました。私どもといったしましては、通常の学校の経営等を学ぶなど人材育成をさらに図り、全都の教育の充実、中でも特別支援教育の推進に貢献したいと考えております。

つきましては、本会会員の皆様、なお一層の御理解をお願い申し上げます。

70周年記念に向けて想う

会長 多田 丈夫

本会は、2年後に創立70周年を迎える。時代は目まぐるしく動いた。この僅か70年の間に昭和から平成へ、そして令和へと三つの時代を体験し、今、超高齢化・少子化・地球温暖化・コロナ禍といった厳しい試練の真つただ中にいる。我々は、この10年を振り返り、会員一人一人がその足跡を検証し、次世代に伝える責務もある。迎える創立70周年記念の立ち位置は、これまでの時代的背景と実績を冷静に見つめ、未来志向で式典計画に着手しなければならない。多くの会員の意見に耳を傾け、未来に繋ぐ式典になることを願っている。まもなく、記念式典準備委員会と記念誌作成委員会が発足する。今まで経験したことがない時代の荒波が組織にも押し寄せ、その影響で会員の急激な減少に悩まされ、必死でこの難題に対峙している。まさに、我々の組織は、時代の転換点に立っているといっている。ここに、会員の英知を結集し、この難題を解決すべく未来に向け〈組織の意思を伝える式典〉であり、〈みんなが祝う70周年〉となる機会を企画したい。あつという間にその日が来る。

令和3年度「第2回会員研修会」のご案内

生涯学習部

令和3年度「第2回会員研修会」を下記の要項で実施いたします。コロナ禍の影響で第1回研修会は実施できませんでしたが、多数のご参加をお待ちしています。

- ◎ 期 日 令和3年11月19日(金)
- ◎ 時 間 受付 12時30分～13時00分
研修会 13時00分～15時00分
- ◎ 会 場 東京都立多摩図書館
東京都国分寺市泉町 2-2-26
043-359-4020
西国分寺駅〔北口〕から徒歩約8分

「生き生き人生を目指して」
～パズルを解いて楽しもう～

- 講師 中野支部長 生涯学習部副部長
田中 弘志 先生
- 内容 紙やタングラムを使ったパズル他
※筆記用具・ハサミを必ずご持参下さい。

会場は日本退公連・鈴木共同ビルに予定していましたが、コロナ禍影響の密を防ぐため、変更しました。

高齢者叙勲受章会員

栄えのご受章お祝い申し上げます。

(敬称略)

(令和3年8月15日現在
本部に届けがあった方々)

瑞宝双光章 (8名)

上原 満枝 (練馬)
加藤 良子 (練馬)
齋藤 諭 (練馬)
清 みど里 (練馬)
立谷 博美 (練馬)
長屋 昌宏 (調布)
廣瀬 智子 (八王子)
関根 巖 (西多摩)
山野 圭三 (地方)

(福利厚生部担当副会長 高橋 利夫)

令和3年度 支部長一覧

1 千代田・中央	鈴木 正孝	4 八王子	辻野 宗行
1 港	◎野々山 毅	4 町田	新保 富二夫
1 新宿	佐藤 正吉	4 日南	岸田 博三
1 文京	小林 博	3 武蔵野・三鷹	本郷 浩之
1 台東	村山 忠幸	5 北多摩北部	田中 政美
1 墨田	加藤明紀夫	4 北多摩中部	鹿田 克己
1 江東	高橋 利夫	3 府中	笠井 順一
3 品川	名倉 俊一	3 調布	鈴木 治子
3 目黒	高橋 毅	3 狛江	向井 努
3 大田	◎直井 一郎	5 北多摩西部	浅見扶次男
3 世田谷	鈴木 眞子	4 西多摩	◎村野 久子
1 渋谷	大沼 弘	1 大島	村田 公充
4 中野	田中 弘志	1 三宅島	浅沼 洋
4 杉並	井口 茂	2 千葉南部	渡辺 弘
5 豊島	野村 清	2 千葉中部	菅谷 廉之助
5 北川	土幸 壽子	2 千葉西部	齋藤 二郎
5 荒川	◎桜庭 清徳	2 千葉北部	西嶋 新吉
5 板橋	糸 幸子	5 埼玉県	森山 裕夫
5 練馬	齋藤 諭	4 神奈川県	安藤 正明
2 足立	◎伊藤 誠一	◎ブロック長	
2 葛飾	沼田 八郎	1～5 ブロック名	
2 江戸川	柴田 正幸		

コロナ禍の中の支部活動

良風を引き継ぐ

江東支部長 高橋 利夫

江東支部は八年間の長きに渡って支部長を務められた森俊一郎氏から高橋利夫が支部長を引き継ぐことになりました。変化のときこそ刮目せよということが組織の維持・充実にとって、大切と心に刻んでいきます。

具体的には「見通し」を持つつつも、性急さを慎しみます。そして、江東支部の良風である協働を第一にしていきます。

「見通し」の内容としてはFace to Faceの場を作り出すと言うことです。そのため、現在四つある「趣味の会」の拡張、支部会員の関心の高い講演内容の「会員研修会」の創設です。また、「他支部との交流活動」を考えています。

会員だよりで交流を深める

品川支部長 名倉 俊一

例年の支部活動には、旅行会、支部定期総会と懇親会、新年祝賀の会、施設見学会、歴史見学クラブと囲碁クラブの活動があります。昨年度からはコロナ禍のためほとんどの活動ができず、緊急事態宣言発出中でない時に歴史見学会を二回実施できたけでした。

会員だよりは、年四回の発行を継続しています。年二回は全会員に、テーマを決めての投稿をお願いしています。コロナ禍で直接会って話すことができない時、会員からの声が載った会員だよりからコロナ禍での会員の様子を知ることができます。会員だよりが重要な交流の手段になっています。支部にはこの二年に十三名の新しい会員を迎えました。新会員の力に期待をして、充実した会になるように努力してまいります。

コロナ禍の支部活動

北多摩中部支部長 鹿田 克己

新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからず四度目の緊急事態宣言が出されました。二年間にわたっての自粛生活を強いられています。

支部活動もその影響で従来のような活動を行うことが出来ません。かろうじて総会では中止をせず実施することが出来ました。特に今年の総会では米寿会員と新入会員の出席がありました。役員にとって、心の励みになりました。

また、このような状況だからこそ、会員相互の交流を途切れさせないための活動が必須です。それは、「支部だより」と「近況報告書」の発行だと考えています。今年度は白寿を迎えた会員から特別寄稿を頂きました。人生の示唆に富んだ内容で、会員の今後の生き方に影響を与えてくれるものとうれしくなりました。

『平常の活動を』

千葉西部支部長 齋藤 二郎

総会は今和二年度と同様、紙上総会となった。懇親会も二年続きで中止となってしまった。その中でも会員の「一言集」は好評につき印刷・配布できたことは喜びであった。

役員会は、会場の確保に苦勞し六回のうち四回の実施になる予定である。メールや電話等による連絡で補っているのが現状である。

各部の活動は大幅に縮小を余儀なくされた。会報は半分の一回発行。生涯学習部の半日研修も例年二回から全て中止。厚生部の慶弔も郵送にならざるを得なかった。会計部も会員の減少にともなう難しい運営を強いられている。

クラブ活動。写真クラブは写真展や撮影会の中止。カラオケクラブは全て中止。俳句クラブは紙上句会一回のみ。早く平常の活動ができる日を待っている。

(公社)東京都
教職員互助会



三楽病院

どなたでも
ご利用
いただけます

三楽病院

診療科目	消化器内科	循環器内科	糖尿病・代謝内科
	呼吸器内科	小児科	精神(神経)科 ^{※1} 外科
	消化器外科	脳神経外科 ^{※2}	整形外科 皮膚科
	泌尿器科	産婦人科	眼科 耳鼻咽喉科

※糖尿病・高血圧・脂質異常症(高脂血症)を中心とした生活習慣病などの診療は、生活習慣病クリニックで行っています。クリニック診療体制表については、ホームページまたはお電話にてご確認ください。

電話予約センター **03-5282-1489**

予約がなくても受診いただけます。※1 精神(神経)科の初診を除く
※2 週1回、火曜日、午前中、完全予約制

人間ドック

- ◇月曜日～土曜日実施しております。
土曜日に限って第2・4土曜は男性、女性とも実施しております。
(第1・3・5土曜日は女性専用日となります。)
- ◇上部内視鏡検査(胃部・食道・十二指腸)は、鎮静剤を使用して実施することも可能です。1日の実施人数に限りがございますので予約時にご確認をお願いいたします。
- ◇新たにオプション検査を追加いたしました。ご利用お待ちしております。(詳細は人間ドックHPをご覧ください。)

人間ドック予約専用ダイヤル **TEL: 03-5282-8331**
FAX: 03-3291-6348

Web予約も可能です。詳しくは人間ドックHPをご覧ください。
人間ドックHP (<https://www.sanraku.or.jp/depart/dock>)

受付時間	月	火	水	木	金	土 第2・4
午前	全科※	全科	全科※			
午後	全科※	各科予約専門 外来等		全科※	小児科・ 外科・消化 器外科	

※脳神経外科を除く

【午前】8:30～11:00 / 【午後】13:00～15:00

【夜間(金曜)】16:30～18:30

★コロナの影響により金曜の夜間診療は令和3年10月現在休診中

【休診日】日曜、祝日、第1・3・5土曜日、年末年始



交通機関のご案内
JR中央・総武線 御茶ノ水駅
御茶ノ水橋口より徒歩3分

地下鉄(東京メトロ丸ノ内線)
御茶ノ水駅より徒歩4分

地下鉄(東京メトロ千代田線)
新御茶ノ水駅より徒歩5分

当院はJR中央線・総武線・東京メトロ丸ノ内線・千代田線の
駅からも近く、通院しやすい好環境に立地しています。

(公社)東京都教職員互助会 三楽病院

東京都千代田区神田駿河台2-5

TEL (03) 3292-3981 (代表)

新入会員の声

よろしく願います

杉並支部 高橋 浩平

調布、世田谷、杉並と、32年間の教員生活を終えて、令和3年3月31日に定年退職をしました。退職を区切りに、退職校長会のお仲間に入れていただくことになりました。会長の多田丈夫先生が、調布で採用されたとき、面接を受けた指導室長であり、ご縁を感じます。

定年を迎えたといっても、今年度も再任用フルタイムで、引き続き校長職を続けております。退職校長会では、これまでお世話になった諸先輩方と後進の皆さんとの架け橋として、少しでも貢献できればと思っています。

新型コロナウイルスの影響で、学校現場はこれまでは経験しなかったことが次々とあり、行事の見直しを含め、その対応を迫られています。「正解のない」ことも多くありますが、元氣なうちは、現場で頑張っていこうと思います。皆様、どうぞよろしく願います。

退職後の取り組み

練馬支部 北鹿渡昭喜

退職して5か月がたつ。再任用として現場に戻り、生徒と接する中で、あつという間の1学期であった。コロナ禍で授業も初めてオンラインで実施した。ついこの間まで私が先生方をお願いしていたことである。授業も部活も久しぶりで、準備も万端にと挑んだわけだが、そんな私の心配も吹き飛ばす生徒の笑顔に、毎日楽しく教鞭をとらせていただいている。

私の担当教科は英語である。

『外国語』を扱う立場からすると、昔から未だに変わらないのが、自分の意見を忌憚なく発信する力が日本の高校生には弱いことだ。学習指導要領の思考力・判断力・表現力に該当すると思うが、だから授業では生徒にできるだけ発信の機会を与えるよう工夫している。今後もこの視点から教育に少しでも携わっていければと考えている。

ご希望のご予算に合わせて
お葬式が執り行えます

東京都退職校長会会員の皆様へ

東京都民互助会は、東京都退職校長会 会員福利厚生の一環として
昭和51年4月より団体契約によるお葬式サービスを提供しております。
会員ご本人様はもとより、ご家族ご親戚の方々もご利用いただけます。

365日24時間 いつでも 迅速対応



0120-849-544

直葬・家族葬はもちろん ご弔問の多いお葬式まで承ります

Well Life ウェルライフグループ



東京都民互助会 平安祭典

〒167-0042 東京都杉並区西荻北5-1-8 Tel03-3396-7231 FAX03-3395-8874

ホームページ



白髪をなでる

葛飾支部 島野 浩之

初異動二十九歳春、親身になつて指導していただいていた指導主事の先生から、君は愛と熱意はあるが力がね……、と教育委員会のひっそりとした廊下の隅へいざなわれ、何とかしてやりたいよという思いが詰まつた惜別の言葉をいただきました。その後、都教育庁から発出される文書に先生のお名前を何度か見かける度に、この励ましの言葉を改めて振り返り他の教員に負けないぞと励みました。

年を重ね、三十年前よりは力を付けることができたと思っていきましたが、校長となり、教員たちの日々の姿を見てみると、私が同じ年齢だった時より、よい力を発揮していると感じるものが多くなりました。

定年を迎えた今、負けを悔しいどころか不思議に嬉しいという気持ちで受け止める自分に気が付き、白髪をなでています。

今、保育園で思うこと

北多摩西部支部 川畑 孝久

本会員の操木豊先生に声をかけていただき保育園六年目。今、幼児教育の大きな変革を目の当たりにしています。小学校時代に幼児教育の重要性に気づくこともなく四十年間ボーっと生きていたことを恥ずかしく思います。学校と保育園は、組織は違えども、子どもにとっては全く無意味な境界であったことを実感しています。我が子のように温かく育まれ卒園した子らに、学校文化を容赦なく押し付け、子どもの思考・判断・表現力を奪っていたのかもしれない。今回、小学校との接続が重視され「保育所保育指針」の大改定がなされました。

国立市では、この夏から小・保・幼稚園の職員の交流が始まりました。小学校の先生方には「指示・命令・禁止・否定語」を使わない保育を見てもらおうと楽しみにしています。

保障が充実。 なのに、ムダがない アフラックの医療保険。

ライフステージの変化に合わせて、
その時々で必要な保障を変えられるため、
ムダなく最適な保障を備えていただけます。



No.1 がん保険
医療保険
保有契約件数
令和元年版 インシュアランス生命保険統計号
約4世帯に1世帯がアフラックの保険に加入
(詳細はホームページをご確認ください)



〈募集代理店〉(アフラックは代理店制度を採用しています)

三井住友トラスト・ライフパートナーズ株式会社

☎ 0120-357-212 FAX 03-3233-6754

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-11-1

◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

〈引受保険会社〉

「生きる」を創る。

Aflac

アフラック
東京第一法人営業部
〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1
新宿三井ビル19階
Tel.03-3344-1446

AFツール-2020-0347-2101001 10月22日

(令和3年8月31日届出現在)

(福利厚生部担当副会長 高橋 利夫)

物故者																											
謹んでご逝去を悼み ご冥福をお祈り申し上げます																											
氏名 年月日 支部名 校種 年齢 名簿頁																											
庄司勇次郎 令2.3.1 台東 中 95 4																											
大久保謙二 令3.1.13 江戸川 小 92 41																											
常盤木壽夫 令3.3.22 神奈川県 中 90 103																											
長門 郡司 令3.3.23 千葉中部 小 100 85																											
山口 育朗 令3.3.24 調布 小 89 69																											
杉村 清人 令3.5.17 板橋 中 96 28																											
立石 昌 令3.5.31 中野 小 90 19																											
佐藤 征男 令3.6.12 町田 小 76 50																											
川上 喜一 令3.7.3 板橋 小 92 28																											
福田 梅生 令3.7.15 世田谷 小 95 16																											
平山 毅 令3.7.18 日南 小 87 52																											
宮川 英子 令3.8.5 世田谷 小 93 15																											
森川哲次郎 令3.8.7 荒川 中 92 26																											
内匠 英夫 令3.8.8 練馬 中 84 32																											
根本 強 令3.8.23 練馬 中 88 32																											

物故者

謹んでご逝去を悼み
ご冥福をお祈り申し上げます



<本会のメリットとは！>

(6回シリーズの第4回)
会員増強プロジェクト・チーム

会報誌が繋ぐ友愛 ～有難い仲間への気遣い～

私は最近年を重ね、外出もままならぬ状況になってきました。支部の会合のご案内も頂きますが、参加できずに寂しい思いをしています。

しかし、定期的に送られてくる会報誌は支部会員を繋ぐ大事なパイプ・絆です。中でも会員の近況報告は何度も何度も読み返します。会員のお一人お一人の様子が目に浮かび、安堵したり心配したりしています。そんな時、私の記事を読んだ知り合いの先輩や同期の友人そして後輩からのお見舞いや励ましの手紙や電話を頂きました。涙が出るほど嬉しく有難く元気を頂きました。本当にありがとうございました。

(平成十年入会 K・Wさん)

応募コーナー

俳句

初秋三題

残暑けふ人みな黙し歩みけり
ほとほりを煽りて杜につくつくし
桐一葉水面に鯉の影うごく

世田谷支部 小林由衛

短歌

題 今をおもう

(短歌クラブ『メダカ会』投稿)

○鬼百合の二輪咲きは父母の
姿と思ふ盆提灯や

○どくだみの白き十文字コロナ禍で
医療従事の看護師思う

千葉西部支部 野村良子

○スマホでも恋の行方はわからない
#つく言葉を探す

○コロナ禍に我を救うはスマホなり
ライン仲間と楽しい会話

神奈川東支部 立花徳子

○指折りてワクチン接種の日を待てり
雲のあなたに光見ること

○公園のいちよう並木に蝉しぐれ
マスク外して深く息する

北支部 根岸美智子

○戸締まりしコロナ禍に対し引き籠もり
塑像になり読む時代小説

○コロナ禍の東京五輪客居らず
巣穴の並ぶ奇妙感なり

武蔵野・三鷹支部 岩井 昭

編集後記

コロナ禍で様々な制約の中、
会報212号をお届けします。

やっと緊急事態宣言が解除に
なり、ほっとしています。

依頼した会報の原稿が届いた
頃は宣言下で、日々感染者も増
えていました。会報部員は一度
も顔を合わせることなく、メー
ルと文書だけで、正確な情報
をお伝え出来るか心配でした。

しかし、皆様から送られてき
た記事を拝見すると、この異常
事態の中、会報が届くのを大変
心待ちにされているのが分か
りました。

早く収束してもらいたいもの
ですが、まだ安心は出来ません。
今までに経験した事のない事
態に、どう対応したらいいのか
不安な毎日です。

会報を通じて、少しでも会員
同士の気持ちが通じ合えればと
願っています。

(佐藤 忠三)